

The Library

鹿屋工業高校
図書委員会
H21.6.19 発行

平年より 11 日遅れて梅雨入りしました。ジメジメした毎日が続いています。
外は雨、出かけるよりもこんな日だからこそ、ゆっくり読書はいかがですか？
雨の日に読みたい本も紹介していますので、図書室にも足を運んでみてください。



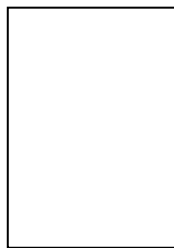
図書委員のおすすめ本

『バカとテストと召喚獣』シリーズ

井上堅二・著

絵も魅力的なのですが、本当の魅力は、作者の生み出すギャグの面白さにあります。もちろん文章自体も面白いのですが、時々入ってくるテスト形式のギャグが本当に面白い！テスト形式のギャグだけ読んででも笑えます。

人気のシリーズなので、予約が必要になるかもしれません。図書室でまめにチェックすることをおすすめします。

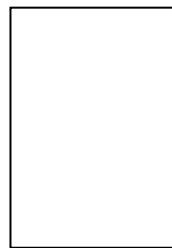


『キングダムハーツ ソラ編』

金巻ともこ・著

主人公ソラとその仲間ドナルド、グーフィーがソラの友だちを助けるために世界を旅する物語です。

ぜひ読んでみてください。
シリーズでリク編もあります。



雨の日に・・・ぴったりの本を探してみませんか？

雨の日の出会い！

『あらしのよるに』 木村裕一・著

嵐の夜に、見知らぬところで誰かに出会えたらホッとしますよね。でも、その誰かが怖い相手だったら・・・

この本はオオカミとヤギの不思議な友情のお話です。シリーズで 7 巻あります。

「雨」に関する本を

図書室内に展示中です。

『雨の名前』『あまがさ』

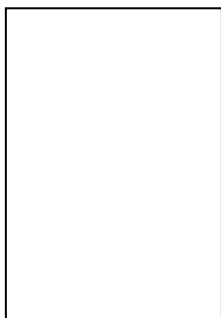
『おじさんのかさ』など

オススメですので

ぜひ手に取ってみてください。



「たばこと健康」に関する本の紹介



17日（水）1年生を対象に「たばこと健康」に関する講話がありました。図書室にも健康・喫煙防止に関する本がありますのでご紹介します！

『タバコ』10代のフィジカルヘルス①

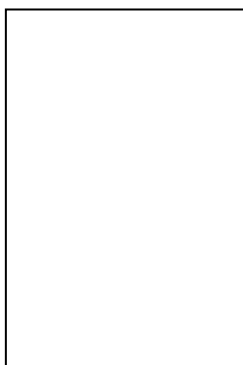
タバコが身体におよぼす害などがくわしく書かれているので、読んだらタバコが怖くなるかもしれません。

『たばこと健康といのち』考えようあなたの健康といのち①

10年くらい前の出版ですので統計は古いのですが、マンガでわかりやすく健康とたばこの関係を知ることができます。

6/21~6/27 は ハンセン病を正しく理解する週間 です。

「ハンセン病」について書かれている本を2冊紹介します。



『わすれられた命の詩』 笹雄二・著

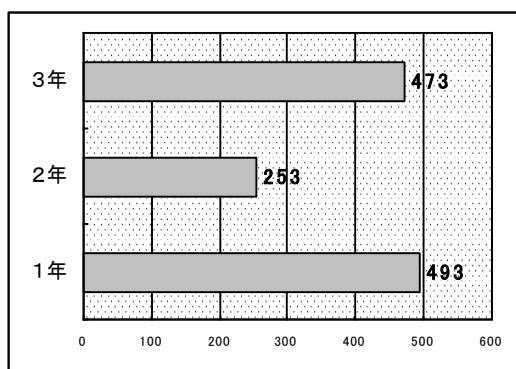
ハンセン病訴訟原告の著者がつづった壮絶な半生。

ハンセン病患者としての生い立ちと、もう二度と繰り返してはならないという思いがこめられた一冊です。

『ハンセン病問題これまでとこれから』

ハンセン病問題の歴史とこれまでの活動事例がつづられています。巻末には年表もついているので長い歴史も知ることができます。

学年別貸出統計 (4月~6月16日現在調べ)



貸出総冊数は 1219冊でした。

最近、休み時間に借りに来る人もいます。借りたい本が貸出中で、借りれない場合も多いですが予約もできるのでぜひ利用してください。

**長期延滞をしている人がいます。
次に借りたい人が待っていて困っています。至急返却してください！**

□ 編集後記 ■ 最近1冊の写真集をみました。アラスカでオーロラの撮影を続けて10年になる松本紀生さんの『オーロラの向こうに』という写真絵本です。マイナス50度という日もあるアラスカでひたすらオーロラを待ち続ける情熱に感動しました。夢はいつまでも持ち続けていたいな、夢にむかって努力しなければ、と改めて思わせてくれた本でした。(桑畑)